新しい夢どんどん JAあおぞらと組合員をむすぶ総合情報誌 ❤育てよう明日を JAグループ鹿児島 Magazine for AOZORA's people JAあおぞら 青壮年部シリーズ 1 今月の開拓者 草尾 隆秀さん →詳細は表紙裏へ 2018年 JASS SEE 12月2日 開催決定!! 初秋号

JAあおぞら 青壮年部シリーズ

次代の農業をめざす あおぞらの 開拓者たち



一産を心がけて

か月後にはできるだけ授精を行っ 授精師免許を持っていて、 勝負」と話します。草尾さんは、 産まれること。ただ、それからが 飼っていて嬉しいのは牛が無事に ないように」と草尾さん。「牛を とても大切。病気の見逃し 後、多いときは8頭が上場します。 当たり前だけど、 毎月の子牛セリ市には5頭前 毎日の観察が 分娩一 しなどが

これからを見据えて

を受けたりするとやっぱり嬉し 法人化も視野に入れているそうで など検討し、管理しやすい牛舎で、 い」と草尾さん。今後は機械導入 販売額最高者(飼養頭数別)表彰 ンになったり、せり市の年間平均 「品評会でグランドチャンピオ



心強い仲間の存在

になるそうです。 で刺激を受けたり与えたり。 近い年代の仲間が身近にいること 年部のメンバーも数名いました。 参加したのがきっかけでした。そ の会の参加者の中に、現在の青壮 前。JAが開催した牛の勉強会に 青壮年部に入ったのは10年ほど 勉強

10



今後の青壮年部につい

力強く話してくださいました。 活動し、今いるメンバーを大事に 和気あいあいと交流を深めながら 欲を燃やしています。「みんなで 画で九州大会に出場したい!!と意 年部の看板コンクールや1分間動 しながらがんばっていきたい」 まずは、10月に開催される青

くんけ。夏休みの間、朝夕の2回、子牛

牛が大好きなあやのちゃん回と隆太郎

次

あおぞらニューストピックス

3

年金友の会ひろば福祉センターだより

5

早期米仮渡金のお知らせ

農政ニュース Let's 自己改革

7

6

トップコラム

機構改革と職員配置

8

女性部だより 青壮年部☆イケメン通信

11 子牛せり市情報他

秋の農機ガス展示会 6次化加工センターアルバイト募集 JAあおぞら杯ゴルフコンペ案内

12

農協共通商品券のご案内他 農協観光案内

13

Aコープ通信・健康情報 こんにちは「クミアイ家庭薬」 です

14

お便りコーナー まちがい探し

15

経営管理委員会、理事会報告きらきらスマイル・行事予定

16

地域をきれいに

第5回「育てよう笑顔プロジェクト 笑顔プロジェクト」 役職員約100人が管内の幹線道路沿いや本所周辺を清 7月2日、JAグループ鹿児島の統一活動「育てよう 一を行いました。

てまいります。 の方々に親しまれるJAを目指し、地域貢献活動を続け 文所周辺には 掃しました。 平成26年から始め、 朝フ時からごみ拾いに汗を流しました。今後も地域 「地域貢献活動中」の黄色いのぼり旗を立 今年で5回目になります。 本所や







すすめます。

総会では収入保険制度や農業者制度資金の説明もありました

園芸振興会総会

販売促進と付加価値販売につとめる

6次産業化事業を活用した付加価値販売に向け 成29年度の出荷実績や次年度計画を確認。 販売 て積極的な活動を展開することを決めました。 促進活動と、業務用・加工用野菜への契約取引や、 部会員や関係者ら約100人が参加しました。平 6月29日、本所で第5回園芸振興会総会を開き、

産の維持と新規就農者の確保に向けた取組みを をすすめ、行政・関係機関と一体となった農業生 艮質堆肥の利用による、安心・安全な農産物生産 土づくりを基本に、土壌分析による適正施肥と

地域農業を語る会

です。 びました。県農政部長を交えた意見交換会で、 部は、平成30年度地域農業を語る会(曽於)を 曽於地域の農業・農村の発展につなげる取組み まり、地域農業・農村の現状や今後について学 開きました。地域をリードする農業経営者が集 7月18日、鹿児島県農業経営者クラブと同支

スの現地研修と、志布志市内での経営事例発表が 意見交換が行われました。 大崎町の野菜加工場や集出荷施設、果樹ハウ

役が「経営主と従業員のコミュニケーションが 大事」として経営改善の取組みを発表しました。 室内研修では、上室製茶の上室和久代表取締

総合福祉センター利用者さん作成 七夕飾り 賑やかに

いました。 員と七夕飾りを作り、 七夕を前に、福祉センターの利用者さんが職 本館に持ってきてくださ

楽しませてくれました。 紙で作った笹の葉、三角や四角、輪っかを丁寧 とりどりの七夕飾りは、 七夕飾りは、本館のロビーに展示しました。色 につなげた飾りなどできれいに飾り付けられた お願いごとを書いた短冊や、 来店者の皆さんの目を あみ飾り、 折り



業を語る会(曽於)

-職員 ▲本館に飾りつけに来てくださった利用者の皆さんと福祉センター



▶好きなパーツを組み合わせ、 オリジナルの作品を作ります



この日作ったピアスやイヤ リング、ネックレス、ヘア ゴムの一部

としてがんばりたい」と話しています。 JAあおぞらフレッシュミズは、アクセサ

なり、手作りアクセサリーの販売が目標となり 線を当てると硬化する樹脂を使ったアクセサ 作ったのは、最近人気のレジンと呼ばれる紫外 祭での販売を目指しています。7月に集まり ました。フレミズのメンバーは「新たな取組み に大好評。他JAフレミズ組織の活動も刺激と アクセサリー作りの企画を開いたところ、部員 リーです。平成29年度の活動で、初めてレジン 作りに取組み、12月に開く予定のJA感謝

群青

フレッシュミズ新たな取組み

アクセサリー作り 感謝祭で販売を

総合福祉

されています。

在、当事業所では20数名の方が利用

るために生活をサポートします。現 護の高齢者が自立した在宅生活を送 濯、掃除等の家事といった「生活援助」 センターをご利用いただき感謝申し を行うサービスです。要支援・要介 介助などの「身体介護」や調理、洗 訪問して、入浴、排せつ、食事等の 上げます。今回は訪問介護事業所に ついて紹介いたします。 訪問介護とは利用者の自宅を直接 日頃より、多くの皆様に総合福祉

ります。 の方、ぜひ一緒に働いてみませんか? りがいのある仕事だと感じられます。 がとう」の言葉を聞くと嬉しく、や しながら、利用者様の笑顔や「あり 生が垣間見えます。一緒に泣き笑い 年齢は問いません。お待ちしてお ヘルパー2級以上の資格をお持ち ヘルパーの仕事は、利用者様の人

したら是非ご相談ください。 介護のことでお困りの事がありま

お問い合わせ先

Tel (099) 471-5772 JAあおぞら総合福祉センター

あおぞらホーム利用者

(短歌)

長崎の原爆投下 終戦決断 遅しを恨む 七十三年

終戦より七十三年がすぎ去りし 玉音 耳にささやきており

宮脇

りましたが、みなさん元気よく 参加されました。暑い中ではあ を開催し、60チーム305名が 金友の会グラウンドゴルフ大会 第33回あおぞら農協利用者年

ブレーを楽しんでいました。

異国での地獄 日々 消えぬ

終戦後 現在

場します。

日(木)に開催される県大会へ出

ており、上位2チームが11月8

今大会は県大会予選も兼ね

業務のようす

短歌・俳句紹介コーナー

年金友の会ひろば

グラウンドゴルフ大会

7月4日、市民グラウンドで

ナチ

ホーム住む 有難さ 身に沁みる 石峰 カズ子



優勝した山重1組チ

個人の部

▽優 勝=原巌さん ▽準優勝=黒石富義さん 男性

▽第3位=後藤清美なん

▽ 優 ▽第3位=枦山セツ子さん ▽準優勝=吉岡キヨミ きゅん

▽第3位=伊崎田

(団体の部)

▽優 勝=山重1組 ▽準優勝=東原東

女性 勝=野井倉恵美子さん

自己改革を着実に進めるために ~足を運び、声を聞く~

農協事業を取り巻く環境は、2014年突如取り 沙汰された「農協改革」から、農業改革に関す る意見書が政府の規制改革会議で承認され、農 協が行う様々な事業に関して、また、農協組織 のあり方を見直すことなど、農協の本質や実態 を無視した提言がなされました。政府が何故、 民間組織のIAの経営に踏み込んでくるのか、 何を求めているのか不透明なところもあります が、地域の環境を考えると今取り組む事がベス トなのかもしれません。

JAあおぞらは早くから地域農業振興を念頭 に、茶実験農場、ニンジンの長期平均払制度、 加工事業の開始、また、農業振興と耕作放棄地 解消も含めたいろは農園の設立など県内IAに 先駆けて様々な事業に取組んできました。

自己改革を進めるに先輩達が取組まれてきた 事例を検証し、今、組合員が何を求めているか? IAが組合員に何を提供すべきか?声を聞き、 議論し、求められている農協改革に対してJA グループの自己改革目標「農業者の所得増大」 「農業生産の拡大」「地域の活性化」への取組み 経済常務理事が、これからのJAあおぞらについて、組合 員・地域住民の皆さまに思いをお伝えいたします。

を進めなければなりません。

例えば、畜産農家が安心して牛を飼うには…、 園芸農家が楽にハウス管理ができないか等、日 常会話で出てくるような話題を拾い上げ、そこ に情報を提供し商品を紹介する。また、既存の 青果物販売に加え、新たな販売先の発掘等、現 場に出向き情報収集できる体制整備の構築と実 践、そして、進捗管理をすることで農業者の所 得増大、農業生産の拡大に繋げたいと思います。

働き方改革もあり、農業、農協に関係する様々 な業界で大きく変わろうとし、新たなコストも発 生するかもしれません。

ブレない信念と的確な情報収集、変化に柔軟 に対応できる産地こそ生き残れると確信してい ます。今回の農協改革を機に、足を運び、声を 聞き組合員とともによろこべる農協づくりへの 取組みを進めて参ります。近くに来たで、茶飲 んけ来たがと気軽に立ち寄ってください。今後と も組合員の皆様のご指導ご協力をよろしくお願 い致します。

JAあおぞら 経済常務理事 横峯 一昭



年金友の会総会で



ライスセンターでの米検査



年金感謝デーにて来店されたお客さまと

JAでは、水管理、防除時期など栽培管理を 「なつほのか」で早期米増収

そろえることで品質向上と、増収を目標に、本年 産より早期米を「なつほのか」に統一しました。ライスセンターでは、8月中旬より検査が始まり、農産物検査資 格を持つ職員らが、米の形質や被害粒、水分等を適正に検査しました。作柄は、一部カメムシ被害がありました

が品質・食味ともに良好で、猛暑だったにもかかわらず高温障害はほぼ見られず、昨年に比較すると品質は改善 し収量も10アール当り600kg(玄米)を超える実績となりました。また出荷数量も1万1,000袋(前年比10%増)

となっています。(8月28日現在)また、仮渡金額も昨年より500円高くなっ ています。詳しい結果については、群青11月号にて報告いたします。

平成30年産早期米仮渡金が決定しました

(単位:円/30 kg)

等級	1等	2等	3等	規格外	
仮渡金	6,550円	6,330円	5,980円	5,630円	



▲厳正に検査される「なつほのか」

Let's

JAあおぞらは農業者の所得増大・ 農業生産の拡大・地域の活性化を実現 するため様々な自己改革に挑戦してい





自己改革实践中!

ナスの取組み事例

ナス栽培は、ここ数年全国的に販売単価が安定し、主産地での栽培面積に大きな変化もなく、出荷量 も安定してきています。このようなことを考えますと、ナスの販売単価は当面安定するものとの見方が できます。

反収引き上げと労働力削減へむけた取組み

JAあおぞらなす部会が取組むべきことは、反収引き上げ と労働力削減です。土壌分析に基づく適正施肥を行うため に、栽培前や栽培途中でも分析し、必要な時期に必要な量を 与えて適期管理することで、反収引き上げに取組みます。そ して労働力の削減です。なす部会では、以前より天敵を活用 した栽培を取り入れ、農薬使用回数、散布に係る労働力の削 減に成果をあげています。本年は、さらなる省力化を目指し、 新しい品種の「PC筑陽」を導入します。栽培管理など不安 もありますが、検討会を通じ、部会とJAともに切磋琢磨し、 ナス栽培を盛り上げていきます。



8月中旬に行われた定植のようす

◎新品種「PC筑陽」とは

自然着果(単為結果性品種)で、着果処理作業をしなくても着果・肥大する品種です。

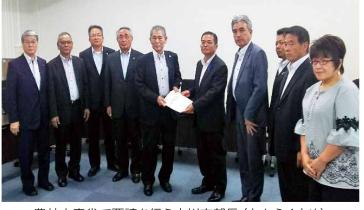
◎天敵の導入

「タバコカスミカメ」の導入によりスリップス類、コナジラミ類の防除の軽減がは かられました。また、JAの育苗センターで天敵増殖植物「クレオメ」の育苗を行 い、ナス苗と同時に供給し安定して繁殖できる体制を構築しました。

> に要請した。 県選出国会議 とする4人の本



タバコカスミカメが 増殖する「クレオメ」



農林水産省で要請を行う山川支部長(左から4人め)

引き続き、粘り 前向きな発言も の要請を行った。 展開しなけ 産大臣にも同様 ならないとの思 を強くし 翌日、 い要請活動 くあったが、 藤健農林水 省にも赴き、 Ш 「要請先 川支部長 れば

員会館及び農林水産省で、 算への予算確保及び政策実現に向けて先生方のお力添え おぞら支部からは山川政文支部長が参加 会会長をはじめ、 曲 策等に関する中央要請を行い、 鹿児島県農政連は7月 辰 と出席した森山裕衆議院議員をはじめ 農政連各支部長等30 政府の来年度予算の概算要求や本予 31年度予算に係る農畜産物につ 23 平成31年 24 日 山野徹鹿児島県中 -度品目別農畜産 東京都の参議院 3人が参 加

央 物



女性部からこんにちは

を行い31人が参加されまし フェスタ親と子のつどい」 8 月 23 日、 「ちゃぐりん

なで楽しみました。 ぬり絵や折り紙などをみん 空気鉄砲、じゃんけん大会、 せ、JA職員手作りの竹の 部員による絵本の読み聞か 仕上げました。また、女性 り、オリジナルの時計へと たちは、 計を工作しました。子ども 午前中は、 思い思いの色を塗 親子で木製時

割りとなりました。 当たってもなかなか割れ も頑丈だったようで、棒が 午後からのすいか割り 用意したすいかがとて 何回も楽しめるすい か

うもありがとうございまし 参加いただいた皆さま、ど のではないでしょうか。ご の良い思い出作りとなった 催となりましたが、夏休み をJA本所に変更しての開 台風の影響により、

交流活発に活動 第37回通

JA YOUTH

A青壮年部★イケメン通

協力・情報交換の場として 部との交流会を開き、 ます。また、他JA青壮年 ベントへの参加やJA女性 発展させていきます。 部との合同イベントも開き 友作りが重点です。校区イ でいくことを確認しました。 頭に立ち自己改革に取組ん に行うことや、組合員の先 関係機関との交流を積極的 回通常総会を開催しました。 7月6日、本所にて第37 平成30年度は、新たな盟 相互

ました。 を構築しよう」と呼びかけ 農業を支える盟友間の関係 区JA青壮年部が交流し、 草尾隆秀部長は「大隅地

山重地区 夏祭り に出店

寄りください! を見かけた際はぜひお立ち 定ですので、「青壮年部 目標の一つでもあります。 行われた山重夏祭りに出店 8月11日、 山重小学校で 群青

今後も秋祭りなどに出店予 の積極的な参加は本年度の しました。校区イベントへ

ポテトを販売。大好評につき完売しました。ありがとうございました!!

子牛せり市情報

平成30年7月子牛せり市 (7月26日~28日) 自家保留・評価は含まない

(単位:頭、千円)

項目性別		頭数	価格		平均体重	kg 単価	自家保留を	
垻 日 	注 加 	以 奴	最高	最 低	平 均	一十岁冲里	Kg 半加	含む平均価格
地区全体	雌	565	1,607,000	302,000	688,270	286	2,404	637,509
町全体	雌	90	1,518,000	385,000	702,644	286	2,460	658,731
地区全体	去勢	649	1,299,000	298,000	791,125	319	2,481	764,533
町全体	去勢	92	1,057,000	441,000	757,304	318	2,381	736,546
地 区	総 計	1,214	1,607,000	298,000	743,211	304	2,447	698,662
町翁	念 計	182	1,518,000	385,000	730,275	302	2,418	693,676

7月子牛せり市が7月26日から28日の3日間で開催されました。頭数は、1,454頭(自家保留含)で前回より、40頭少ない頭数でした。平均価格は前回より35,473円の安値でした。また、セリ市上場のみの頭数は1,214頭で、前回より41,261円の安値でした。

町内・地区内での最高売上・血統は下記のとおりです

	性別	血統	価 格	体 重		
地区内	雌	安福久×平茂勝×金幸	1,607,000円	249kg		
	去勢	幸紀雄×安福久×平茂勝	1,299,000円	342kg		
町内	雌	安福久×百合茂×安糸福	1,518,000円	273kg		
	去勢	幸紀雄×安福久×勝忠平	1,057,000円	297kg		



「ワンチェック」から始まる事故防止!

~JAグループ鹿児島 秋の農作業安全月間~

9月から10月はJAグループ鹿児島**「秋の農作業安全月 問**1です。

鹿児島県内の農作業死亡事故は、10年間で153件発生しており(鹿児島県データ)、全体の83%が農業機械による事故となっています。中でも、トラクタによる事故が全体の50%を占めており、ヘルメット・シートベルトの着用声かけを推進し、農作業事故0に努めましょう。



牧枝一一が、井手籠辰己が、 草尾幸八郎がに感謝状



山川会長闳と牧枝さん
・
井手籠さん

る

有明町の畜産振興に寄与され、畜産指導の模範となり畜産の技術向上に貢献されてきた牧枝――さん、井手籠辰己さん、草尾幸八郎さんが畜産委員を勇退されるにあたり、JAより感謝状を贈りました。

永年のご尽力、まことにありがとうございました。

新畜産委員の紹介

が 竹下続さん (野吉) 田之口修さん(菅牟田) の石田信吾さん(芝用) 倉冨貴裕さん(倉ケ崎)











農協共通商品券のご案内





県内のJA・Aコープ他、山形屋百貨店・マルヤガー デンズ (一部テナントを除く)・城山観光ホテル・ いわさきホテル各施設等でお使い頂けます。 商品券には、500円と1000円の2種類があり、 贈り物・仏事のお返し・景品として最適です。

何かと便利な「農協共通商品券」お買い求めは、 お近くのJA窓口まで!



JA窓口設置の 「農協共通商品券 ミニのぼり」 が目印です!

こんにちはA・コープです!

「秋の行楽セール」を開催中 豆腐やうどん等、 応募ハガキでこ応募下さい。 たくさんのこ応募 お待ちしております。(期間:9月3日~10月14日)



エーコープあおぞら店担当者

パリッと感がアップした 「黒豚ウィンナー」が オススメです♪どうぞ お召し上がり下さい!

東川 身盛 才

BAES

敬老の 運動会 お彼岸 う機会にぜひ 51,0 ご予算に 承り ま 7 す

くの従業員ま お近 でお気軽にご相談 下さい。

Aコープあおぞら店

電話:099-471-4366 営業時間:朝9時~夜8時

クミアイ家庭薬 JA鹿児島県経済連

5つの有効成分が痛みを 内側から改善!だるさにも!



フルスルチアミン塩酸塩 (ビタミンB1誘導体) ビタミンB2, ビタミンB6, ビタミンB12配合

クミアイ 第3類医薬品 ビタエース「ゴールド」錠 270錠 5,400円(税抜)

この製品は、コンドロイチン やビタミンがじっくり体内に効 いてきます。

いくごます。 関節痛などの痛みに効果が 出るまでの期間には個人差 があります。

農協の置き薬

このような症状におすすめします!

ひざ痛、腰痛 五十肩がつらい



神経痛 手足の しびれが 治らない

も多く、

臓

器別

死亡数も第4位と増えて

近年は、

す

V

臓

がんで亡くなる著名人

です。

の早

期

発見は、

いまだ難し

かり

が

現

状

臓

が

康診

断を毎年受けていてもすい

います。



妊娠・授乳期の女性、 疲れが溜まっている方の ビタミンB1 の補給に





が

え気に

クミアイ家庭薬についてのお問い合わせは、お近くの 農協各支所または、090-8288-1168(池之迫)まで

できな

いほど進行している人が

80

%

鹿 が

す

Vi

臓

がん

は、

発見し

た時点で手

児島県内)、

5年生存率は約7

%

みに早期大腸がんの5年

十生存率がご

90

% ち な

上ですの

で、

本当に恐ろし

17

が

んであ

か?

ことがわかると思います。

ではどうしたら早期発見が可

能でしょ

取り組んでいます。を受診することをか コー 方が なる人は是非ご相談ください かある、 当院で がいり 険因 また危険因子がなくてもすい す P 13 る、 Μ 子 臓 することをお勧 や祖父母にすい R I が挙げられます。糖 が は 生活習慣(危 険因 超音波内視鏡などの検査 なり 子がある方に腹 飲 臓 8 膵炎と言われたこ 酒、 がんに罹患した 13 喫煙) 尿病 早期 臓 がある、 別発見に

など。

部

工

身近な 児島厚生 連病院

す 期 い 発臓 見が はん 可の 能 ?

·消化器内科 徳 部 統括 重 部 浩 長

副院長

秋の気配を感じるようになりました。





頭の体操

まちがい探し

上下の写真から、3か所の 違いを探してください。

- ◆まちがいの答えと必要事項を左下のハガキにご記入の 上、郵送、もしくは最寄りのJA窓口へご応募ください。
- ◆正解者の中から抽選で3名様にあおぞら一丁目お食事 券をプレゼントします。

7月号の答え

- ちょリスの手
- ・洗剤のイラスト・小さいちょリス



ございます



当選

マナティさん(有明町野井倉)

おめでとう ・咲く花さん (有明町野井倉)

・リツちゃん (有明町野神)



まちかい揺しQ

3か所の違いを探してください。

まちがいをみつけたら、 左記の写真に○印をつ けてください。

【答えの締切日】平成30年10月15日(月)

住所	T		年齢	
お名前			性別	
ペン	ネーム	電話番号		

◎本誌に関する感想や特集してほしいこと、当JAに対するご意見・ご要 望、お便りコーナーのアンケートについてご自由にお書きください。

お便り

読者の皆さまから寄せられた ご意見・ご感想をご紹介します。

●毎号のあおぞらニューストピックスは、地域のことを 知ることとなり話題づくりになります。

(やまふじさん/60代)

いつもお読みいただきありがとうござ います。これからも、地域の話題をお 伝えできるよう取組んでまいります。

●農協に勤めていらっしゃる方は常に親しみやすい対応 をしてくださいます。忙しく走り回っておられる姿も目 にしますが、それでも笑顔がいいです。接遇マナー研 修の成果でしょうか。無理せずこれからもよろしく。 (おけいバーバさん/70代)

> 研修で学んだことをしっかり実践し、 組合員や地域の皆さまへ、気持ちの良 い対応に努めてまいります。







4 🖯 13日 21日

有明町秋季畜産品評会 曾於地区秋季畜産共進会 成牛セリ市

26日 外務推進日(貯金日) 25~27日 子牛セリ市

29日 県畜産共進会 10月

21日 成牛セリ市

25⊟ 外務推進日(貯金日) 24~26日 子牛セリ市

30⊟ 年金友の会総会

11月3日 JAあおぞら杯ゴルフコンペ

第6回経営管理委員会・理事会(平成30年7月30日)

協議事項

第1(1)号議案 農協と経営管理委員との保証契約の締結について

第(2)号議案 平成30年度米穀共同計算計画について

第(3)号議案 組織機構の一部変更について 第(4)号議案 組織規程の一部変更について

第7回経営管理委員会・理事会(平成30年8月7日)

協議事項

第1(1)号議案 生葉洗浄脱水施設の取得について

第8回経営管理委員会・理事会(平成30年8月30日)

協議事項

第(1)号議案 出資金による債権の相殺について 第(2)号議案 畜産委員の選任(追加)について

第1(3)号議案 畜産 · 酪農収益力強化整備等特別対策事業

費の一部変更及びスケジュールについて

第(4)号議案 信用事業規程の変更認可における字句修正について

第(5)号議案 信用事業方法書の一部変更について 第2(6)号議案 委員会運営要領の一部変更について 第(7)号議案 委員会の構成と構成員の選定について

第3号議案 理事推薦委員会の設置について ※ ()カッコ内の数字は理事会での議案番号になります。 便はがき

62円切手を 貼ってください。 又はJA窓口へ ご持参ください。



志布志市有明町野井倉1373-1

JAあおぞら 広報誌「群青」係